

# 花はな



令和4年度 本田小学校学校だより  
学校評価について 令和4年10月13日  
 TEL 058-326-3417 FAX 326-7752  
 本田小HP <http://edu-mizuho.com/honden>

## 前期学校評価についての報告

秋冷の候、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。保護者の皆様には、前期の学校評価をお願いし、349名（83.7%）の保護者の皆様方から回答をいただくことができました。ありがとうございました。

学校の指導に対して、温かいご意見やご指摘等をいただき大変ありがとうございました。また、保護者の皆様の励ましのお言葉に、今後も、子供に寄り添いながら教育活動を進めていこうと気持ちを新たにいたしました。

以下に、数値結果と、記入していただいたご意見を中心に、現在の学校の取り組みや今後の指導について説明します。この結果を生かし、今後も、「保護者や地域の皆様方と共に、全職員で取り組んでまいります。



### 本校の取組について

数値結果（数値は%）

項目	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1 学校は、学校の教育目標（みつけ たすけあい やりぬく子）の具現を目指し、職員一丸となって取り組んでいる。		33.8%		63.8%		2.4%
2 お子さんは、進んで挨拶をすることができる。		28.9%		50.3%	18.6%	2.3%
3 お子さんは、人の話をしっかりと聴くことができる。		27.3%		54.6%	17.2%	9%
4 お子さんは、自分の考えをもち、話すことができる。		22.6%		53.9%	22.3%	1.1%
5 お子さんは、読書に親しみ、読書習慣が身についている。		26.1%		38.4%	31.2%	4.3%
6 学校は、どの子にとっても「わかる・できる」授業をしている。		21.6%		66.3%		10.5%
7 学校は、子供のよいところを認め、励ます指導で、子供のやる気を喚起している。		33.7%		58.1%		7.2%
8 学校は、不登校やいじめの未然防止や早期発見に取り組み、子供の自己肯定感を高めるよう指導している。		28.3%		63.0%		7.0%
9 学校は「すてきみつけ」「ボランティア活動」「道徳の授業」等を通して、心を育てる指導をしている。		38.8%		57.3%		3.9%
10 学校は、学校便り・ホームページ・家庭への連絡等、開かれた学校を目指して取り組んでいる。		31.4%		59.6%		9.0%
11 学校は、感染症対策や危機管理等、児童が安全・安心な学校生活ができるよう取り組んでいる。		41.1%		54.2%		4.4%
12 家庭では、我が子の家庭学習を見届け、子供の自学自習の力が付くように子供に関わっている。		25.4%		62.7%		11.6%

今回の学校評価では、「子供が学校に行くことが楽しいと言っている」、「教師が小さなことにも気づいて声をかけたり、子供の良さを認めていたりしてありがたい」「教師が子供を理解してくれているという安心感があり、とても学校を信頼している」といった本当にうれしいお言葉を多くいただきました。先生や学校が、子供を伸ばし、力を付けるために行っている指導や支援、取り組み等に対し、「よく当てはまる」「当てはまる」と答えていただけた保護者が、90%を超える項目が多くありました。一方で、子供が、「進んで挨拶すること」や「人の話をしっかりと聞いたり、自分の考えを話したりすること」、「読書の習慣が身についている」ことが、不十分であると感じているという結果でした。特に読書に関しては、昨年以上に全校で意図的に指導を進めているところです。「挨拶」や「自分の考えを話すこと」、「聞くこと」も、重点的に継続して指導を進めていきますが、地域の皆様や保護者の方のご協力やご支援をいただきながら進めていきます。

## 《全体から》

- ・「コロナ禍にあっても授業参観や学校行事を実施し、とても喜んでいる」と多くの保護者に言っていただきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況が収まっている時期を縫うようにして実施の時期を見極め、学校行事を実施しています。学校のコロナ対策は、国のガイドラインや県及び市の方針に従って行っています。年々対応の仕方も少しずつ変わり、かつてのような活動に対する人数制限も減ってきました。こうした状況の変化に応じ、授業参観も少しずつ元の状況に近づけようとしています。ただ、1時間を全員の保護者に見ていただくことができず、現在はまだ、20分ずつに分けての実施しか難しいところです。実施に当たっては、十分な駐車場も確保できません。引き続き徒歩や自転車での来校をお願いするしかない状況です。ご理解いただきますようお願いいたします。
- ・今年度は、昨年にも増してそれぞれの学年で校外学習を実施しています。教室内で映像を見るだけとは異なり、実際に体験したり、現場で話を聞いたりすることで、子供の学びはぐんと広がります。子供たちの知的好奇心を満たし、さらに学ぶ意欲を高める校外学習を効果的に仕組みながら、活動を進めていきます。

## 《学級・学習にかかわって》

- ・「子供がタブレット端末を使い、自宅で授業を受けたが、きちんと授業をやってもらって安心した。」とのご意見をいただきました。自宅での待機期間の際、授業に遅れることなく学びがつながっていくことを願って実施しています。うまくつながらないなどトラブルも生じてご不便をかけていますが、できる限りオンライン授業にも活用していきたいと考えております。ご理解のほどお願いします。
- ・「毎日タブレット端末を持ち運ぶのは重いのではないかな」「学級によってタブレット端末の活用する機会が異なるのではないかな」というご指摘もいただきました。教師の指導方法によって、学級差が出ることはありますが、できるだけ学年の方針をはっきりさせ、子供たちが力をつけていくことができるように進めていきたいと思えます。また、家庭学習でタブレット端末を使う必要がない場合は、保護者のご希望により、持ち帰らないという選択もあるので、ぜひ担任にご相談ください。
- ・夏休みの宝物について、「学級内で発表しただけで持ち帰ってきたが、他学年や他の学級の夏休みの作品を子供も保護者も見ることができる機会があると良いのではないかな」とのご意見をいただきました。学校としても子供たちの頑張りを保護者も併せて認め合いたいと感じていますが、全校の子供の作品を展示する場所がありません。保護者の方にも見ていただくとなると、授業参観すら保護者を分けての参観である今の状況を考えると難しいです。ご理解いただきたいです。

## 《生活にかかわって》

- ・「登下校の際、集合場所に行っても挨拶をし合わない子供たちがいて残念だ」とのご意見をいただきました。学校評価の中でも、「進んで挨拶をする」という項目は、「あまり当てはまらない」「当てはまらない」と回答いただいた保護者が約20%ありました。このことについては、学校もさらに指導をする必要性を感じています。現在、朝の会の前の時間にとても多くの子供が、「全校の学級を回って挨拶をする」活動をし、元気でさわやかな子供たちの声が校舎中に響いています。地域でも、誰に対しても進んで挨拶ができるように、全校で挨拶の意義を確認しながら「挨拶する」ことの心地良さを価値付け広げながら指導を進めていきますので、ご家庭や地域の方々と共に子供たちを育ていければと願っております。どうぞよろしく願いいたします。

## 《その他》

- ・「体育館の東側の駐車場の状態が悪い」とのご指摘をいただきました。この駐車場の管理は、市役所の学校総務課で行っています。昨年度末に砂利等をならす処理をお願いしました。結局、根本的な改善には至っていないという事なので、学校も駐車場の改善に向けて更に要望を出していきます。

学校は、保護者や地域の皆様と気持ちを同じくして、子供たちを支え、力を付けて伸ばすために今後も進めていきます。よろしく願いいたします。

